

アトピー性皮膚炎

患者様情報

来院されるまでの症状

- ・全身(特に顔、首周り、背中、指の関節、肘・膝周り)にアトピーが出ており、乾燥と痒み、見た目が気になるとのことでした。
- ・痒みは帰宅後に出るそうで、赤みや痒みがひどいとステロイド剤を使用しています。
- ・薬はできるだけ使用せず、鍼灸による体質改善等で改善できないかという期待を持たれて来院なさいました。

患 者 様	20 代	男性
初 診	2015 年	5 月
既 往 症	ヘルニア	
他 の 症 状	首肩こり、腰痛	

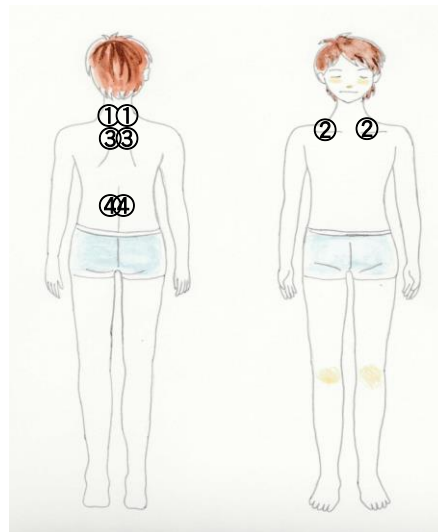
四診と経過

■ 診療（診断と施術）

- ・顔、首、背中、肘や膝、指など全体的に赤く湿疹が出ていましたが、服から出ている首から上をまず中心に綺麗にしたとのことでした。
- ・ご本人が気になる部分を重点的に、目立つ湿疹には少し熱めの灸を据えました。
- ・全体的に赤みや湿疹、熱感のある部分には鍼で赤みや熱をとる手技を行いました。
- ・首から背中にかけての凝りと手先足先の冷えがあるので、全体の血流を良くし巡りを促すよう施術をしました。

■ 初診後の経過

- ・3回目の診療時に赤みや痒みが減ってきたと報告を受けました。
- ・その後、治療を重ねるごとに、特に指や顔、首周りのかさつきと赤みがなくなっていました。
- ・逆に、乾燥や皮剥けが気になるようになりました。
- ・現在はアトピーではなく首肩こりなどをメインに診療しています。



使用した主要なツボ

- ①頸根（ケイコン） ②缺盆（ケツボン） ③肺俞（ハイユ）
④腎俞（ジンユ）

■ ひとこと添えさせていただきます

- ・痒みや赤みが目立たなくなったとはいえ、元々の体質もあるので、全体のバランスを整えていき、体質を改善していくことが大事になります。
- ・原因は様々ですが、まず食生活を整える必要があります。ストレスもあるようですが、うまく発散させる方法を見つけ実践していくことが大切です。
- ・十分な睡眠や定期的に鍼灸を受けて、精神安定を図ることで免疫力や治癒力を強化していくことが症状を繰り返さないためには重要となります。